



平成20年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 G S I クレオス  
 代表者名 代表取締役社長 加藤 元信  
 (コード番号 8101 東証一部・大証一部)  
 問合せ先 取締役経営企画部長 松下 康彦  
 TEL 03-5211-1802

### 平成20年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年 2 月15日の「第 3 四半期財務・業績の概況」において公表いたしました平成20年 3 月期(平成19年 4 月 1 日～平成20年 3 月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

#### 1. 平成20年 3 月期連結業績予想数値の修正(平成19年 4 月 1 日～平成20年 3 月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	108,000	1,000	500	350
今回修正予想(B)	114,000	1,480	740	440
増減額(B - A)	6,000	480	240	90
増減率(%)	5.6	48.0	48.0	25.7
前期(平成19年3月期)実績	114,474	388	677	1,636

#### 2. 平成20年 3 月期個別業績予想数値の修正(平成19年 4 月 1 日～平成20年 3 月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	92,000	680	400	350
今回修正予想(B)	96,000	870	420	370
増減額(B - A)	4,000	190	20	20
増減率(%)	4.3	27.9	5.0	5.7
前期(平成19年3月期)実績	98,742	789	891	1,962

#### 3. 修正の理由

当期の業績は、機能性樹脂をはじめとする化成品やインナー用原系・製品、欧州向け生地の取り扱いなどが引き続き堅調に推移しましたので、売上高および売上総利益が前回予想を上回る見込みであり、経営改革策に織り込んだ経費削減もほぼ予定どおり実行できたことから、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を上回ることとなりました。

(注)上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上